

## WebCR (Web 版 ComputerReport) 購読申込み書

株式会社 日本経営科学研究所 殿

WebCR (Web 版 ComputerReport) の購読規約に同意し下記の購読ように申込みします。

- 個人購読者 10,000円/年  
 法人A購読者 10,000円/年  
 法人B購読者 120,000円以上/年

貴社名	平成 年 月 日		
所属	役職		
ご担当者	年齢		
ご住所	〒		
E-Mail	Tel		

※会費は、下記〇印へ振り込みます。

<input type="checkbox"/>	三井住友渋谷駅前支店 (口座番号: 普 253752)	<input type="checkbox"/>	郵便振替 00160-7-38424
--------------------------	--------------------------------	--------------------------	-----------------------

(お願い: お申込み書は、下記まで Fax あるいはメールにてお送り下さい。)

FAX 042-792-1532

メール [cr-info@jmsi.co.jp](mailto:cr-info@jmsi.co.jp)

WebCR の存在はどのように知りましたか?

- 紹介者 ( ) から進められた  
 インターネット上の WebCR から  
 その他 ( )

# Web版 ComputerReport (WebCR) 購読規約

## 第一章 総則

### 第1条 購読規約

1. Web版 ComputerReport (以下 WebCR という) 購読規約は、WebCR の購読および購読専用サイトを通じ、情報の提供を受けるとともに、WebCR 購読を行う購読者すべてに適用するものとします。

### 第2条 本規約の変更

1. この購読規約は、購読者の了承を得ることなく、良識の範囲で変更することがあります。この場合、事前登録されたメールにて通知させていただきます。通知した時点もしくは適用日を記載してある場合は、その適用日から適用させていただきます。

## 第二章 購読者

### 第3条 購読者の定義

1. 購読者とは、この購読規約に同意し、当社に購読申し込みを行い、購読料を納入したものとします。

### 第4条 購読者の特典

1. 当社は、当面、下記のサービスの提供を実行していきませんが、サービス内容は、今後変更されることがあります。

- ① WebCR の購読
- ② 購読者向け限定情報の閲覧 (閲覧に必要なパスワードは別途配布します)
- ③ 情報セキュリティマネジメント研究会 (以下 aism という) の研究会活動内容の閲覧 (閲覧に必要なパスワードは別途配布します)

\*aism 研究会活動とは、情報セキュリティ関連テーマのほか、先進的テクノロジー分野に関するホットな話題やテーマを取り上げ、企業の担当者が意見交換しながら、現場の目線で意見交換をしている活動です。

### 第5条 購読者の種類

1. 購読者は、個人購読者、法人 A 購読者、法人 B 購読者によって構成されるものとします。
2. 個人購読者および法人 A 購読者は、基本的に同じ WebCR サービスが提供されますが、法人 B 購読者は、WebCR サイトを通じて B 法人のホームページへのリンクサービスを提供されるものとします。

### 第6条 購読申し込み手続

1. 購読を希望する場合、所定の購読申し込み書に必要事項を記入し、当社に送付してください。折り返し、年購読料の請求書を送付させていただきます。
2. 法人購読者の場合は、当社からの情報提供者先として、担当者 1 名を登録してください。ネットを通じた情報の授受はすべて、届け出ていただいた担当者を通じて行わせていただきます。追加購読者の氏名、メールアドレスなどのお知らせの担当していただきます。

### 第7条 登録事項の変更

1. 購読者の住所、電話番号、E メールアドレス等に変更があった場合には、速やかに当社にご連絡ください。法人の場合は担当者に変更があった場合にもご連絡ください。
2. 前項の変更を行わないことにより、購読者がこうむった不利益については、当社は一切の責めを負わないものとします。

### 第8条 購読中止

1. 購読中止をする場合は、当社にお申し出ください。

### 第9条 購読者資格の取り消し

1. 購読者が次のいずれかに該当した場合、当社は事前に本人に通告することなく、購読者の資格を取消すことが

できるものとします。

- ① 購読者が入会申し込み書に虚偽の記載をした場合
- ② 本規約に定める禁止行為に違反した場合
- ③ 購読料が未納となっている場合
- ④ その他、当社が購読者として不適切と判断した場合

### 第三章 個人情報の保護

#### 第10条 利用目的

1. 当会ならびに当社は、購読申し込み書に記載された個人情報の取扱については、当クラブの円滑な運営を目的とし、その目的達成のために必要な範囲で使用するものとします。
2. 前項の目的以外の利用を行う場合には、購読者に対し事前に確認または同意を求めるものとします、

#### 第11条 第三者への情報提供

1. 当社は、購読者の個人情報を次のいずれかに該当する場合を除き、第三者に提供しないものとします。
  - ① 購読者の同意がある場合
  - ② 業務委託先に業務の遂行上必要な範囲で提供する場合
  - ③ その他、法律にもとづき提供が義務付けられるなど正当が理由ある場合

#### 第12条 個人情報の照会

1. 購読者本人が、自身の個人情報の照会を希望されるときは、本人であることを確認できるものをご提示いただくことを条件に、合理的な範囲において速やかに対応いたします

#### 第13条 個人情報の修正ならびに利用停止

1. 購読者本人が自身の個人情報の修正ならびに利用停止を希望される場合は、当社へ連絡いただき、本人であることを確認できる書類をご提示いただくことを条件に、合理的な範囲で対応いたします。

### 第四章 購読者の義務

#### 第14条 自己責任の原則

1. 購読者は、購読による本サービスの利用、本サービスを利用してなされた一切の行為とその結果について、一切の責任を負うものとします。
2. 本サービスより提供されるコンテンツ（他の購読者が提供するコンテンツを含みます）の正確性、信頼性、有用性等について、当社はすべてを保証するものではありませんので、購読者は自らの責任においてサービスを利用するものとします。
3. 購読者は本サービスの利用に伴い、第三者から問い合わせ、クレーム等を受けた場合、自己の責任と費用により処理・解決するものとします。
4. 購読者は当社または第三者に対し損害を与えた場合、自己の責任と費用により賠償するものとします。
5. 購読者は、自己の責任と負担により、本サービスの利用にあたり必要となる設備等の設置および管理を行うものとします。

#### 第15条 禁止事項

1. 次の行為は禁止事項とします。

##### ① 著作権法違反となる行為

購読者は当社の提供するサービスを通じて入手したいかなるデータ・情報等も著作権法で定められた私的利用の範囲を超える複製・販売・出版のために、本人自身が利用することはもとより、第三者に利用させることはできません。なお、当社が承認した場合は、この限りではありません。

##### ② 法令等に違反もしくは公序良俗に反する行為

- ③ 詐欺等犯罪的行為に結びつく行為
- ④ 他の購読者または第三者の著作権、商標権等知的財産権を侵害する行為
- ⑤ 他の購読者または第三者の財産、プライバシー、肖像権等を侵害する行為
- ⑥ 他の購読者または第三者を差別し、誹謗中傷し、または名誉、信用を誹謗する行為
- ⑦ 他の購読者または第三者になりすましてサービスを利用する行為
- ⑧ 上記各号のほか、法令、国内外の情報ネットワーク規則、公序良俗に反する行為および違反するおそれのある行為
- ⑨ 上記各号のいずれかに該当する行為を助長する行為、それらの行為を助長するおそれのある行為、WebCRの運営を妨げまたは当社の信用を毀損するような行為
- ⑩ その他各号のほか、当社が不適切と判断する行為

2. 購読者の行為または不作為が本条における禁止事項に該当するか否かは、当社の判断によるものとします。

## 第五章 運営

### 第16条 購読料（年間）

1. 購読料（年間）は以下のとおりとします。なお購読料は変更されることがあります。その場合は、事前に通知します。

- ①個人購読者 10,000円／年
- ②法人A購読者 10,000円／年
- ③法人B購読者 120,000円以上／年

### 第17条 免責事項

1. 以下の事項については、当社ならびに当会は一切の責めから逃れるものとします。

- ① 不可抗力またはやむを得ない事情に伴い、サービスの中断、運営の停止または廃止等によって購読者に不利益が生じた場合
- ② 提供するサービスの内容と範囲（その時点で当社が提供可能なものに限り）
- ③ 提供するサービスによって、購読者が得る情報の正確性、完全性、有用性について
- ④ 提供するサービスの利用により生じた購読者の損害（他者との間で生じたトラブルに起因する損害を含む）、およびサービスを利用できなかったことにより生じた購読者または他者への損害
- ⑤ 購読者への通知を電子メールで行う場合は、登録されたメールアドレスを使用しますが、その結果、当該メールアドレスによる通知が不着であった場合
- ⑥ 提供するサービスの利用により、購読者が他の購読者または第三者に損害を与えた場合

## 第六章 その他

### 第18条 管轄裁判所

1. 購読者と当社の間で訴訟の必要が生じた場合は、東京地方裁判所または東京簡易裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。

### 第19条 準拠法

1. この購読者規約に関する準拠法は、すべて日本法が適用されるものとします。

附則この購読規約は、2010年6月18日から発効実施します。

株式会社日本経営科学研究所

<http://www.jmsi.co.jp/>